TAIYO YUDEN

News Release 2009年8月6日

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年5月 14 日に公表した平成 22 年3月期(平成 21 年4月1日~平成 22 年3月 31 日)の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年3月期 第2四半期連結累計期間(平成 21 年4月1日 ~ 平成 21 年9月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 予 想 (A)	74,500	\triangle 5,000	△5,000	△7,000	△59円54銭
今回修正 (B)	91,500	0	△1,000	△3,000	△25円51銭
増 減 額 (B-A)	17,000	5,000	4,000	4,000	_
増 減 率	22.8%	-	-	-	_
(ご参考) 平成 21 年3月期 第2四半期実績	109,462	4,133	5,258	1,649	13 円 95 銭

2. 平成 22 年3月期 連結通期(平成 21 年4月1日 ~ 平成 22 年3月 31 日)

(単位:百万円、%)

				売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前	回 予	想	(A)	150,000	△10,000	△10,000	△14,000	△119円08銭
今	回修	正	(B)	184,000	0	△2,000	△6,000	△51円01銭
増	減	額	(B-A)	34,000	10,000	8,000	8,000	-
増	減	率		22.7%	-	-	-	-
(ご参考) 平成 21 年3月期通期実績			明通期実績	185,452	△12,755	△12,601	△14,332	△121円51銭

3. 修正の理由

グローバルな経済環境は、昨年後半から実体経済の減速が続き、とくに昨年末から年初にかけては、携帯電話、PC、テレビをはじめとする全ての機器において大幅な生産調整が行われ、当社の主力商品であるコンデンサやインダクタなどの電子部品の受注が大きく減少しました。一方、今春以降、大幅な生産調整の反動、および各国政府の景気対策の効果等により、当初の想定を上回る受注回復が見られることから、第2四半期連結累計期間、および通期の連結業績予想を修正いたします。

なお、対米ドル為替レートは、従来の想定と同様、1米ドル95円と想定しています。

<業績予想に関する注意事項>

この資料に記載されている業績予想数値については、現時点で得られた情報に基づいて算定していますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従って、実際の業績は、さまざまな要因の変化等により、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

以上